## 学校生活において配慮すべきこと(日課表モデル案) 一宮市立浅井南小学校

登校前	□健康チェック(家庭で Google フォームの「健康チェック」を送信)の徹底	
	□集合場所・通学団(大人数で密集しない、近距離で会話・発声を控える、1列で並ぶ	)

①登校	口手洗い 口水分補給								
	口自席につく(席配置の工夫)口窓を開ける			★ 常時換気に心がける					
②朝読書 朝の会	□健康観察 □健康チェックカード回収(一部) □検温を忘れた子の検温 <b>〈全校で実施〉</b> □教員が確認しながら手洗い (水流し放し・学級毎などローテーション計画)	換気(廊	ロマスク着用	全ての場面での共通事項  ☆次の3つの条件が重な  る場を徹底的に避ける					
③1限	口体育の授業は、可能な限り屋外で実施する(屋内で実施する場合は常時換気を行う)	窓側を対		①密閉空間であり、 換気が悪い					
2限	・屋内で実施する必要がある場合は、特に呼気が激しくなるような運動は避ける ・運動を行っていない場合は、マスクを着用する・なるべく個人で行う活動とし、特定の少人数(2~3人程度)での活動を実施する際は十分な距離」を空ける ・ボール・用具・器具等の使用前後の手洗い口次のような学習活動は一時停止 ・長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等及び近距離で一斉に大きな声で話す活動・近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏 ・近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞・近距離で活動する調理実習	下側と窓側を対角に開ける) ロエアコン使用時も換気	近距離で会話をしない 口集まらない 口味	②手の届く距離に多くの人がいる ③近距離での会話や発声がある 体調不良者の対応 (登校後も)体調の観察に努める。体調の不調に気づいた場合には、すみやかに養護教諭等と連携し、迅速な対応をとる全体調不良者との接触機会を減らす					
④中間放課	□近距離で会話・発声を控える □手洗い □水分補給		咳エチケ	<ul><li>□職員が保健室へ引率</li><li>□基本的に保健室で対応</li></ul>					
34限	<全校で実施>	扇	ッし	口体調不良者とけが人を エリア分けする					
⑤給食	□教員が確認しながら手洗い【担任が役割分担】 (水流し放し・学級毎などローテーション計画) □手の消毒 □全員前向き □配膳台の消毒 □給食当番の健康チェック(担任) □大声での会話を控える □マスクを外すのは食事中とはみがきの時間のみ □アレルギーのチェック							□   □ 緊急対応は	(パーテーション、別室など) ロベッドは極力使用しない 口発熱、体調不良者は帰宅させる 口緊急対応はできる限り 教頭が行う
⑥掃除	□換気 □マスク着用 □掃除後に石けんで手洗い		回をされ	□職員健康チェック □基礎疾患のある子・教					
昼放課	□近距離で会話・発声を控える □手洗い		目鼻口をさわらない	│ 員の把握・対応の確認 □外部の人を校内に入れ ない(来校者、連絡先					
⑦56限	□午後の健康観察			の記入)					
下校	口通学団 (大人数で密集しない、近距離で会話・発声を控える、1列で並ぶ)								
⑧下校後	□ <mark>保健室や主に子どもが触れる場所の消毒</mark>								
9家庭で	□手洗い □健康確認 □ <mark>不要な外出は避ける</mark> □夜は早く寝る								